いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です ふたたび

No.２０９
２０２４（令和６）年９月１２日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

教育委員リレーエッセイ
『　長月ですね　』

今金町教育長職務代理者　　小野　嘉代子

朝、冷たい風を感じる季節となりましたが、日中はまだ暑い日も多いですね。
９月は、お祭り・敬老の日・お彼岸・十五夜など行事も多い月で、あっという間に時が過ぎてしまいそうです。

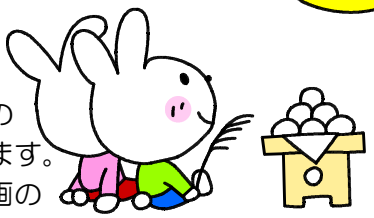


秋は“読書の秋”とも言いますが、最近読んだ本に書かれていたこと――
「世の中の Leader たちは、例外なく Reader なのです」――
この「例外なく」という言葉に「へぇ～」と“へぇ～”ボタンを１０回くらい押したくなりました。
Leader の皆さんは読書家だと思ってはいましたが、「例外なく」と改めて聞くと納得しました。

私は別な意味で本を読んでいますが、その中の一つが“ど忘れ”予防です。
「あれ・これ・それ」と思い出せないことを、それで済ませてしまう・・・
決して「こそあど言葉」を使いこなしているのではなく、すぐに思い出せない「あれ・これ言葉」です。
もう少し頑張って読書量を増やしたいと思ってはいますが、目の疲労も気になりだし始め、“大きな活字本”に手を伸ばしたくなる今日此の頃です。



第5回今金エッセイコンテスト



今年も今金町・読書と作文のまちプロジェクトチームによる『今金エッセイコンテスト』企画が動いています。まもなく自分のところへも最終選定に残った作品が届き、審査となることと思います。
最終審査はこのコンテストの開始当初から特別審査員として企画のバックボーンとなっていただいている「写真家・絵本作家」の小寺卓矢先生、プロジェクト委員長とともに行わせていただきます。最優秀作品は１１月３日（日）に開催される表彰式・わくわくフェスティバル２０２４で小寺先生の映像と音楽に合わせた朗読発表を行い、DVD 化してまいります。
今年のテーマは『今』　　町民の方々はもとより、町内全小中学生の作品も集まってきます。どんな作品があるのか、とても楽しみです。

この原稿を書いている間に、北海道通信日刊教育版が手元に届きました。「少年の主張」全道大会最優秀の恵庭恵み野中３年・数馬灯里さんの『未来に咲く今』全文が掲載されています。エッセイとは違いますが、すごく感動する作品。発表が見たかったなあ･･･。
うちの最終選考作品が届くのがとても楽しみになりました。

